



一般社団法人日本物流団体連合会
Japan Association for Logistics and Transport

News Release

〒100-0013
東京都千代田区霞が関 3丁目3番3号
全日通霞が関ビル5階
TEL:03-3593-0139
FAX:03-3593-0138
URL:www.butsuryu.or.jp

平成 28 年 9 月 30 日

平成 28 年度 施設見学会を開催

日本物流団体連合会（工藤泰三会長）は、平成 28 年 9 月 23 日（金）、ヤマトグループの総合物流施設 羽田クロノゲートにて、平成 28 年度 施設見学会を開催し、会員企業・団体等から約 40 名が参加した。

『ギリシャ神話における時間の神<クロノス>と国内とアジアの「ゲートウェイ」となるべく、<ゲート (Gate)> = 「門、出入り口」の 2 語を組み合わせ、名づけられた「羽田クロノゲート」は、1 時間あたり約 48,000 個もの貨物取扱能力を備え、宅急便のベース機能を併せ持った大規模複合物流施設であり、ヤマトグループがめざす物流の未来「バリュー・ネットワーキング」構想を具現化した施設である。

冒頭、物流連 与田理事長の挨拶に続き、ヤマトグループの現在までの歴史をトピックごとに紹介したキューブ見学から本見学会はスタート。

続いて生活スタイルに合わせて変化してきた宅急便のサービスについて、映像による説明を受けた。

更に多層階をつなぎ荷物を移動させる“スパイラルコンベア”、自動的に荷物を仕分ける“クロスベルトソータ”、独自規格の流動型ラックによるピッキングシステム“FRAPS”など、最新物流技術を活用した機器が稼働する状況を、空中回廊からの見学や映像コンテンツを通して説明を受けた。

その後、施設全体をコントロールする集中管理室の見学を経て、最後に物流が生み出す社会的価値について、プロジェクションマッピングとヤマトグループの物流知識を深めるための工夫がほどこされた展示ホールを見学、“FRAPS”の疑似体験を経験して、本見学会は終了した。

(参考)

羽田クロノゲートに関する情報は、下記 URL をご参照ください。

<http://www.yamato-hd.co.jp/hnd-chronogate/>



施設全景